

広報

ま っ ぎ 2024 No.725

地震体験車への試乗体験 (旧松崎港) (9月8日)

9月8日、旧松崎港周辺で第29回 みなとでみんなと「海のどカ市」が開催されました。同会場には、サテライト地震防災センターが開設され、来場者は地震体験車に試乗し、地震の揺れの強さを体験していました。



総務費 8 億 1,166 万円

20.0% (前年度比 + 7,727 万円)

- ・財政調整基金積立金 8,000 万円
- ・ふるさと納税推進事業 6,148 万円
- ・路線バス対策事業 4,244 万円
- ・地域おこし協力隊事業 2,520 万円
- ・まち・ひと・しごと創生事業（交流拠点・ワーケーション事業） 1,830 万円
- ・花いっぱい運動推進事業 1,655 万円
- ・選挙費（県議会、町議会選挙他） 1,058 万円

民生費 9 億 2,020 万円

22.7% (前年度比 + 5,462 万円)

- ・自立支援給付費 1 億 5,843 万円
- ・介護保険事業（繰出金他） 1 億 5,476 万円
- ・後期高齢者医療事業（繰出金他） 1 億 4,802 万円
- ・価格高騰重点支援給付金事業 9,377 万円
- ・国民健康保険事業（繰出金他） 7,956 万円
- ・保育所実施委託 6,438 万円
- ・児童手当 4,259 万円
- ・地域福祉推進事業（子育て支援祝い品他） 3,519 万円
- ・重度障害者医療費助成事業 1,347 万円

衛生費 5 億 4,270 万円

13.4% (前年度比 + 1,567 万円)

- ・じん芥処理事業（清掃点検業務委託他） 2 億 9,500 万円
- ・西豆衛生プラント組合負担金 5,383 万円
- ・上水道事業（水道事業会計補助金） 3,441 万円
- ・感染症対策事業（新型コロナウイルスワクチン接種事業） 1,400 万円
- ・老人健康対策事業（がん検診事業他） 1,294 万円
- ・予防事業（インフルエンザ、定期・任意予防接種事業他） 1,194 万円
- ・こども医療費助成 1,189 万円

農林水産業費 2 億 3,210 万円

5.7% (前年度比 Δ 2,641 万円)

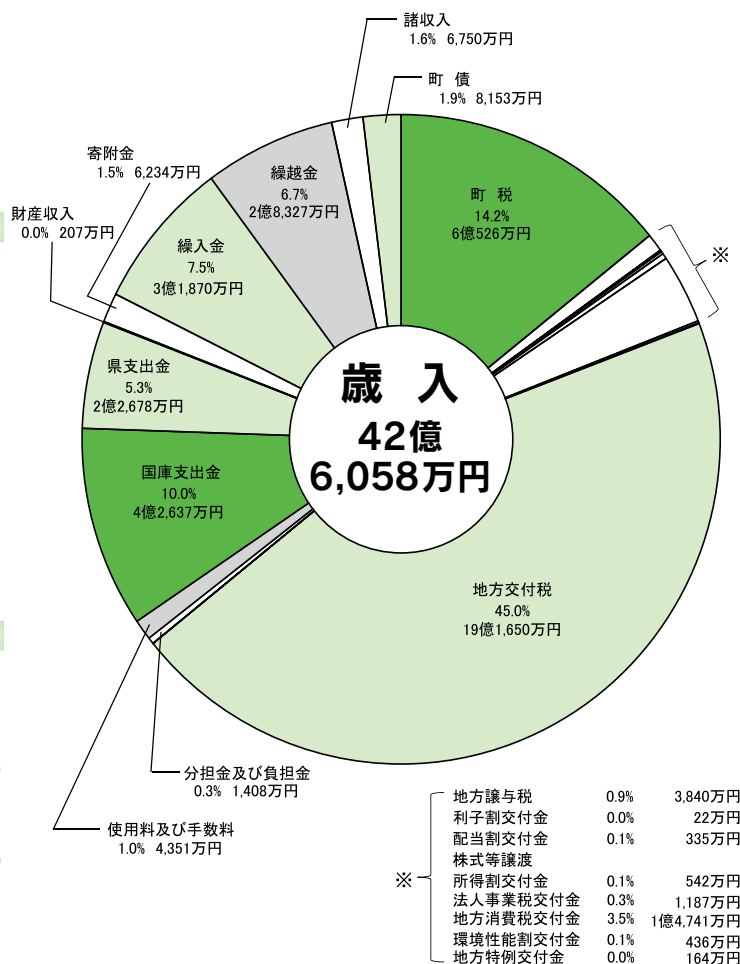
- ・農地事業（県営中山間地域総合整備事業他） 3,965 万円
- ・林業振興事業（中山間地域林業整備事業費補助金他） 2,810 万円
- ・国土調査事業（地籍調査） 2,425 万円
- ・県単独農業農村整備事業（農道伏倉山崎線拡幅工事他） 2,126 万円
- ・農業振興事業（有害獣等被害防止対策事業・桜葉生産振興事業他） 853 万円

令和5年度 一般会計

決算報告

総額 40 億 5,505 万円を
このように使いました

第 6 次総合計画の将来像の「ここでは、誇り高く、穏やかに、豊かに生きられる～コンパッションタウン松崎～」に向けた対策の取り組みを行いました。



◎歳入の状況
歳入決算額は、42 億 6 058 万円（前年度比 0.9% 減）となりました。
ワーケーション推進事業に伴うふじのくにフロンティア推進エリア形成事業費補助金などの県支出金が 1 億 8 622 万円の増額となりましたが、国庫支出金 1 億 2 423 万円、地方交付税 8 047 万円の減額となりました。また、新共同調理場施設設計委託などの財源として地方債 8 153 万円を借り入れました。
町税については、徴収率は 97.5%（前年度比増減なし）となりましたが、収入額では 64 万円増となりました。
自主財源比率は、国庫支出金の減などにより 32.8%（前年度比 5.0% 増）となりました。2 割台から 3 割台となりましたが、低水準となっているため、町税、使用料及び手数料などの自主財源の確保が課題となっています。

災害復旧費 5,727 万円

1.4% (前年度比 △ 2,562 万円)

・ 公共土木施設災害復旧事業 …… 5,727 万円

教育費 3 億 1,339 万円

7.7% (前年度比 + 3,062 万円)

・ 義務教育施設整備事業 (小学校受水槽等更新工事他)
…………… 6,886 万円
・ 幼稚園運営費 …………… 3,855 万円
・ 小学校管理費 …………… 2,870 万円
・ 中学校管理費 …………… 1,867 万円
・ 生涯学習事業 (図書館運営費他)
…………… 1,446 万円

消防費 2 億 6,854 万円

6.6% (前年度比 + 59 万円)

・ 下田地区消防組合負担金 …… 1 億 9,975 万円
・ 消防団運営事業 …………… 3,100 万円
・ 災害対策事業 (資機材・備蓄食料整備他)
…………… 2,643 万円
・ 消防施設管理整備事業 (消防団備品整備他)
…………… 1,136 万円

土木費 2 億 2,621 万円

5.6% (前年度比 + 3,219 万円)

・ 道路維持事業 (町道石部線改良工事他)
…………… 6,151 万円
・ 橋梁維持事業 (狼橋橋梁補修工事他)
…………… 4,922 万円
・ 港湾管理事業 (松崎港湾維持修繕工事他)
…………… 2,476 万円
・ 河川維持事業 (河川維持工事他)
…………… 2,212 万円

公債費 3 億 4,753 万円

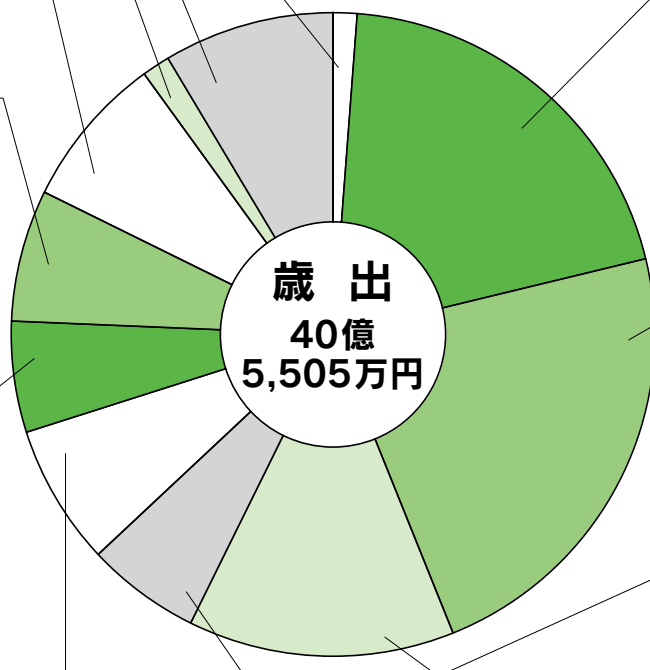
8.6% (前年度比 △ 356 万円)

・ 元金 …………… 3 億 4,053 万円
・ 利子 …………… 700 万円

議会費 4,883 万円

1.2% (前年度比 + 206 万円)

・ 議員報酬、手当等



商工費 2 億 8,662 万円

7.1% (前年度比 △ 1 億 1,767 万円)

・ 観光振興事業 (海水浴事業他) …… 8,938 万円
・ 商工振興事業 (緊急経済対策プレミアム商品券事業他)
…………… 5,511 万円
・ ふれあい交流推進事業
(グリーンツーリズム推進事業) …… 650 万円

令和5年度一般会計決算性質別歳出内訳表

性 質 別	決 算 額	比 率
人 件 費	7 億 4,151 万円	18.3%
物 件 費	9 億 3,390 万円	23.0%
維 持 補 修 費	6,011 万円	1.5%
扶 助 費	4 億 3,339 万円	10.7%
補 助 費 等	7 億 7,380 万円	19.1%
公 債 費	3 億 4,753 万円	8.6%
積 立 金	1 億 1,735 万円	2.9%
投資及び出資金貸付金	512 万円	0.1%
繰 出 金	2 億 4,845 万円	6.1%
普 通 建 設 事 業 費	3 億 3,662 万円	8.3%
災 害 復 旧 事 業 費	5,727 万円	1.4%
合 計	40 億 5,505 万円	100.0%

◎歳出の状況

歳出決算額は、40億5505万円(前年度比1.0%増)となりました。

経常経費の内容精査を進め、無駄な経費の削減に努めながら、電気・食料品などの物価高騰対策として給付金事業やプレミアム商品券事業、依田勉三の縁による帯広市との姉妹都市提携45周年による親善訪問事業、ワーケーション事業の推進に向けたとーふや、浜丁など交流拠点の整備事業などを行いました。

また、昨年度に引き続き令和4年8月の台風8号により被災した道路・橋梁・河川の災害復旧工事を行いました。

一方で、将来的な大型事業などに備え、財政調整基金に8000万円を積み立てるなど、計画的な財政運営に留意した予算執行を行いました。

【問合せ】

総務課 (42) 3963

財政指標から見る松崎町の財政状況

松崎町は健全な財政運営に努めています

財政健全化判断比率とは、

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づ

き、自治体の財政破綻を未

然に防ぐことを目的として、

自治体の会計である一般会

計、特別会計（企業会計含

む）など、自治体の財政状

況を明らかにするため、毎

年度の決算時に算定する

「健全化判断比率」および

「資金不足比率」のことを

いいます。

「経営健全化基準」と財政

破綻状態（会社でいう「倒

産」を示す『財政再生基準』

があり、比率が基準以上にな

ると、国や県の手助けや

管理の下、財政再生に取り

組まなければなりません。

令和5年度決算による算

定では、全ての判断比率が

財政健全化法での基準を下

回っており、令和4年度決

算に引き続いて財政の健全

の推進に努めます。

町の財政健全化判断比率は？

健全化判断比率とは

次の4つの比率をいいます

①実質赤字比率

②連結実質赤字比率

③実質公債費比率

④将来負担比率

健全化判断比率（公営企

業は「資金不足比率」では、

財政の危険信号を示す『早

期健全化基準』（公営企業は

財政健全化判断比率

健全化指標	松崎町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
① 実 質 赤 字 比 率	－（－）	15.00%	20.00%
② 連結実質赤字比率	－（－）	20.00%	40.00%
③ 実質公債費比率	5.3% (4.9%)	25.00%	35.00%
④ 将来負担比率	－（－）	350.00%	なし

※実質赤字比率、連結実質赤字比率の「－」は黒字の意味。

※将来負担比率の「－」は、数値が0以下で健全性が保たれていることを示す。

※（ ）内は前年の比率。

公営企業に係る資金不足比率

特別会計名	松崎町の比率	経営健全化基準	財政再生基準
水 道 事 業 会 計	－（－）	20.0%	なし
温 泉 事 業 会 計	－（－）		
伊 豆 ま つ ぎ 荘 会 計	－（－）		
岩 地 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	－（－）		
石 部 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	－（－）		
雲 見 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	－（－）		

※「－」は黒字の意味で（ ）内は前年の比率。

【用語の解説】

① 実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す。

② 連結実質赤字比率

特別会計・公営企業会計を含む全会計の赤字の程度を指標化し、団体全体として財政運営の悪化の度合いを示す。

③ 実質公債費比率

借入金（一部事務組合の公債費負担金を含む）の返済額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す。（過去3年間の平均）

④ 将来負担比率

一般会計などの借入金や将来負担すべき負債額が、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す。

⑤ 資金不足比率

公営企業における一般会計などの実質赤字に相当するもの。

【問合せ】

総務課（42）3963

介護保険・後期高齢者医療・国民健康保険 特別会計決算の概要

【特別会計決算の状況】

特別会計	被保険者数	歳入	歳出	差引額
介護保険	2,903人	10億6,335万5千円	9億7,243万8千円	9,091万7千円
後期高齢者医療	1,684人	1億2,625万7千円	1億2,569万5千円	562千円
国民健康保険	1,742人	9億1,275万7千円	9億18万2千円	1,257万5千円

介護保険特別会計

令和6年3月末現在、65歳以上の被保険者数は2903人、そのうち、要介護・要支援認定者数は517人で、17・8%となりました。

特別会計の歳入総額は10億6335万5千円（前年度比100・3%）、歳出総額は9億7243万8千円（前年度比98・9%）となり、歳入歳出差引額は9091万7千円となりました。

このうち、介護保険給付費は8億5249万3千円で、前年度比97・7%、1975万円の減額となりました。

今後も、介護予防事業の充実により、要介護認定者の減少と、重症化予防に取り組んでいきます。

後期高齢者医療特別会計

令和6年3月末現在、被保険者数は1684人で、総人口に占める割合は29・4%となりました。

特別会計の歳入総額は1億2625万7千円（前年度比101・6%）、歳出総額は1億2569万5千円（前年度比101・5%）となり、歳入歳出差引額は56万2千円となりました。

歳入では、後期高齢者医療保険料が8613万7千円（前年度比100・2%）となりました。

■一人当たり医療費

772,066円
（前年度比 67,573円減）

■一人当たり保険料

51,233円
（前年度比 258円減）

国民健康保険特別会計

令和6年3月末現在、加入者は総人口の30・4%となる1742人、世帯数は、総世帯の40・2%となる143世帯となりました。

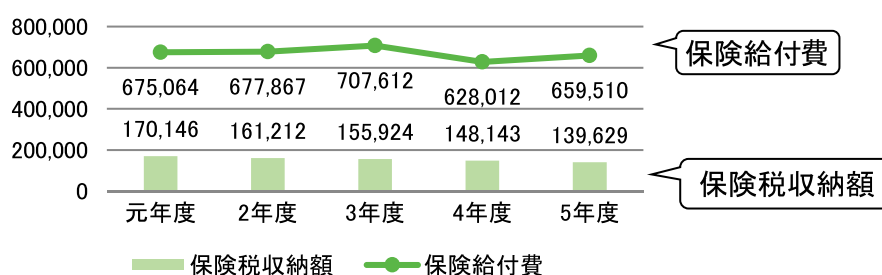
特別会計の歳入総額は9億1275万7千円（前年度比101・5%）、歳出総額は9億18万2千円（前年度比101・7%）となり、歳入歳出差引額は1257万5千円となりました。

歳入では、後期高齢者医療への移行による被保険者数の減少が大きく、国民健康保険税は1億3962万9千円（前年度比94・3%）となりました。歳出の保険給付費は、入院医療費や高額療養費の増加などにより、6億5951万1千円（前年度比105%）となりました。

今後も被保険者数の減少、一人当たり医療費の増加が予想されますので、医療費適正化に努め、国民健康保険制度の安定化を目指します。

保険税収納額と保険給付費の推移

単位：千円



■一人当たり医療費

420,221円
（前年度比 43,139円増）

■一人当たり保険税

77,643円
（前年度比 69円減）

令和7年4月～

水道料金を改定します

44% 値上げ

改定の背景

水道事業は、皆さまにお支払いいただく水道料金で成り立っています。

当町の水道施設は、昭和40年代から50年代に整備されたものが多く、これらの施設の更新に多額の費用が見込まれる一方で、給水人口の減少などにより料金収入は減少し続けています。

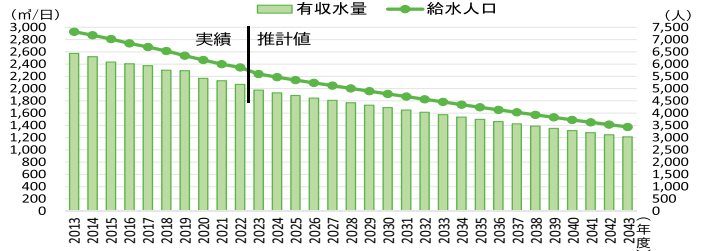
令和3年度には、予定していた20%の値上げをコロナ禍を理由に見送ってきましたが、令和4年度からは、物価高騰など想定を超える費用の増加があり、収益不足が一気に現れ、一般会計からの補助を必要とする事態となっています。

こうしたことから、令和5年度において、今後の財政計画、投資計画を見直すとともに、料金改定の試算を行い、**44%の値上げ**を必要とする「**松崎町水道事業経営戦略（改定版）**」をまとめました。

水道料金は、消費税増税に伴う値上げを除くと、平成20年度に改定して以来据え置けてきましたが、昨年度策定した「経営戦略」に基づき、赤字化した会計を改善し、安全な水を安定的に供給していくため、水道料金を改定するものです。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

給水人口と有収水量の見通し



これまでの経緯（水道料金関係）

年次	内容
H20	料金改定（約22%値上げ）
H26	（消費税3%増分）
H30	今後10年間の財政計画、投資計画をまとめ、平成33年度に20%値上げを必要とする「経営戦略」を策定
R元	料金改定（消費税2%増分）
R3	20%値上げの料金改定をコロナ禍を理由に見送り
R4	赤字化した水道事業会計に一般会計から補助【R4決算】 基準内繰入16,885千円（災害関連）+基準外繰入11,866千円=計28,751千円
R5	今後20年間の財政計画、投資計画をまとめ、令和7年度に44%値上げを必要とする「経営戦略（改定版）」を策定 赤字化した水道事業会計に一般会計から補助【R5決算】 基準内繰入7,056千円（災害関連）+基準外繰入27,354千円=計34,410千円
R6	赤字化した水道事業会計に一般会計から補助【R6予算】 基準内繰入82千円（災害関連）+基準外繰入37,918千円=計38,000千円
R6.5	公営企業委員会に44%値上げを諮問
R6.7	公営企業委員会から44%値上げを妥当とする答申
R6.9	町議会9月定例会で44%値上げする条例改正が可決

基準内繰入：法令等により一般会計からの補助が妥当とされている経費
基準外繰入：一般会計からの補助が妥当でない経費

改定の内容

給水料金（1カ月につき・税込み）

区分	使用水量	改定前料金	改定後料金
基本料金	10 m ³ まで	1,212 円	1,745 円
区 分	11～20 m ³	142 円	204 円
	21～30 m ³	154 円	222 円
	31～50 m ³	167 円	240 円
	51～100 m ³	193 円	278 円
	101～200 m ³	218 円	314 円
	201 m ³ 以上	245 円	353 円

44%
値上げ

（例）平均的な一般家庭の値上げ額（2カ月分・税込み）

料 金 水道料金＝[(基本料金)＋(使用水量－基本水量)×超過料金]
算定式 ※一般家庭の平均使用量30 m³で算出

【現 行】 2,424 円＋(30m³－20m³)×142 円＝3,844 円

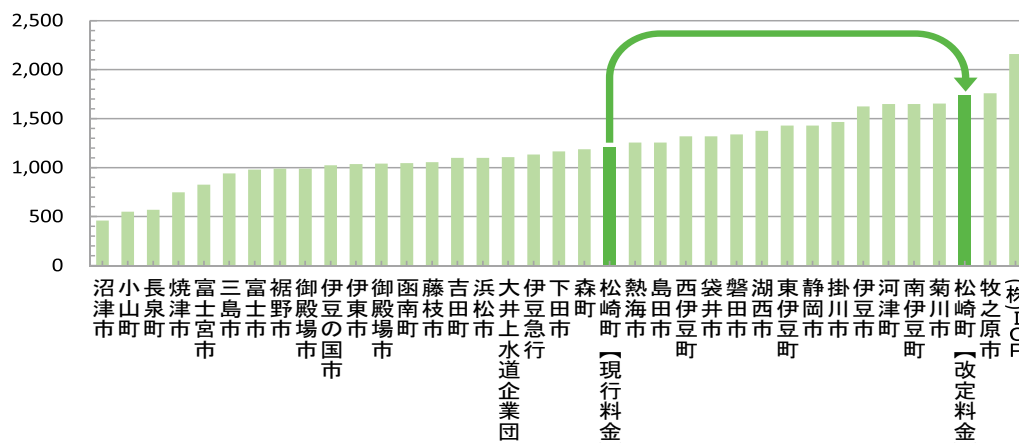
【改定後】 3,490 円＋(30m³－20m³)×204 円＝5,530 円

【差 額】 1,686 円

(円・税込)

県内上水道料金一覧表（令和4年度）

10 m³当たり/月



皆さまの
ご理解とご協力
をお願いします



出典：静岡県の水道の現況（※西伊豆町はR6.5単価）

改定の時期

令和7年4月1日（詳細は下表のとおり）

4/1 料金改定

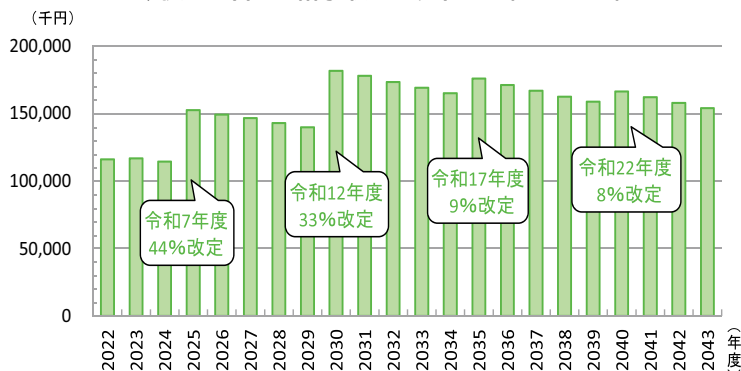
区 分		令和7年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
継続契約	偶数月 検針地域	旧料金		4月分 検針日 (旧料金)	新料金 ★ 請求	6月分 検針日 (新料金)	★ 請求	
	奇数月 検針地域		旧料金	5月分 検針日 (旧料金)	新料金 ★ 請求	7月分 検針日 (新料金)	★ 請求	
4月以降 新規契約	奇数月 検針地域			新料金	5月分 検針日 (新料金)	★ 請求		
	偶数月 検針地域			新料金	6月分 検針日 (新料金)	★ 請求		

※経過措置として、令和7年3月31日以前から継続して使用している人は、最初の検針分については旧料金となります。

将来の見通し

「経営戦略（改定版）」において採用した《ケース5》では、下表のとおり今後20年間で4回の段階的な料金改定を必要としています。今回は、初回の令和7年度（2025年度）の44%値上げについて決定したものです。令和12年度（2030年度）以降の料金改定は、令和9年度（2027年度）以降に改めて検討していく予定です。

今後20年間の給水収益の見直し（ケース5）



▲経営戦略改定版は町ホームページで公表しています。

水道料金の改定に関する Q & A

Q 44%の値上げって高すぎませんか？

A 令和3年度に予定していた20%の値上げを見送ったことが大きく影響しています。また、昨今の物価高騰などの影響もあり、高い水準の値上げが必要となりました。なお、この改定は、水道事業会計が、町の一般会計から令和11年度まで補助を受けることによって成り立っており、補助がなかったとすると、60%を超える値上げが必要です。

Q 赤字分は税金で補填し、水道料金をもっと低く抑えることはできませんか？

A 水道事業会計は、地方公営企業法に基づく地方公営企業の特別会計です。消防に要する費用など法令などで定めのあるものを除き、経営に必要な費用は水道料金で賄わなければならないとされており、赤字分を税金で補填することは原則できません。今回の料金改定は、令和4年度から続く赤字補填の解消も目的としており、令和12年度に解消しようというものです。

【問合せ】 生活環境課（42）3969

総合計画に基づく事業の実施状況

令和5年3月に策定した第6次総合計画は、令和5年度から14年度までの10年間のまちづくりの指針です。計画に基づく事業の実施状況については、総合計画委員会での評価を行っています。令和5年度の主な事業の実施内容や効果・課題、今後の取り組みについて、紹介します。

1 防災対策の推進

地震・津波対策アクションプログラムを見直し、アクションプログラム2024を策定しました。

ポータブル電源や車椅子トイレ、非常用給水タンク、備蓄食料などを購入しました。

また、松崎新港と駿河湾フェリーを活用した海上輸送訓練や、遺体収容所設置訓練を初めて実施しました。今後は、津波避難タワー

の設置を進めるなど、引き続き安心安全なまちづくりを進めていきます。

2 地域包括ケアシステムの構築

医療機関への委託により、

行政、地域包括支援センター、医療機関、介護施設、薬局、賀茂健康福祉センターなどによる連携会議の開催や、他職種による研修、情報共有を行いました。

また、地域包括ケアについて、他市町の事例や研修への参加などで情報収集に努めました。

引き続き、関係機関などとの連携により、重症化防止の取り組みと生活支援や介護保険サービスの充実を図っていきます。

3 子育て支援の充実

保健師による妊産婦への伴走型支援、出産子育て応援交付金の支給、子育て支援アプリ「まっちゃん子育て

ナビ」の導入による予防接種や健診のプッシュ通知、イベントなど、子育てに関する情報発信を行いました。

また、継続して出産祝い金や子育て支援祝い品の支給、奨学金の貸し付け、教育資金利子補給などを行っています。

今年度は、子ども・子育て支援事業計画を策定中であり、引き続き、保健師による相談支援体制の充実、児童館事業、各種子育て事業の充実を図り、子育て支援アプリを活用し、情報発信を積極的に行っていくま



▲まっちゃん子育てナビ

4 特産品の開発と活用

商工会で行っている松崎ブランドについて、新たに4品目を認定し、全部で24事業所42品目となりました。そして、WEBや展示会などにより、認定商品の周知および販売を行いました。

また、商工会女性部による特産品も商品化され、「桜葉たくあん」を河津さくら祭りでテスト販売し、大きな反響を得ました。

引き続き、商工会と連携して、起業や商品開発に取り組む事業者を支援してい



▲商工会女性部開発特産品

5 町営観光施設の活用促進

伊豆まつぎ荘をはじめとする町営観光施設の利用者は、コロナ禍からの回復基調にあるものの、以前の状況に戻りきれていない厳しい状況が続いています。

このような中で、オープン2年目を迎えた大沢依田之庄では、駐車場舗装工事を行うとともに、にぎわい創出のため、アサギマダラの飛来を呼び込む話題提供や、「オープン2周年記念

きます。

日「ふろの日」に、道の駅三聖苑と共同イベントを行いました。

引き続き経営改善・集客力アップに努め、魅力ある施設運営を行ってまいります。



▲アサギマダラ

6 関係人口の拡大

美しい村D A O(※)を通じて松崎町オリジナルのN F Tを販売したり、ワークショップ事業と連携したツアーを実施するなど、新たな関係人口の創出に努めました。

※「美しい村D A O」とは、デジタル村民証を購入することにより、実際の住民と同様に施設の割引などが受けられ、松崎町では、伊豆まつぎ荘の入浴料の半額などを特典としています。村民証の販売により得られた収益は、デジタル村民と地域による共創を通じて、地域活性化に活用されます。

7 移住・定住の推進

空き家改修等補助などの補助事業を行うとともに、移住定住促進協議会に移住相談などの受入業務を委託し、移住・定住の促進に努めました。

また、令和5年度から新たに、移住希望者の事前の滞在費用に対する補助事業を開始しました。



▲「伊豆まつぎ 田舎暮らしサポートポータルサイト」のホームページの二次元コード

8 地域資源の保全と活用(石部棚田)

棚田保全に係る担い手不足が深刻な状況にあり、棚田の存続が危ぶまれていました。保存会の皆さまを中心になんとか作業を行っていますが、作業に加わってくれる方の確保が急務となっています。作業の効率化のため、令和6年度以降、県とともに新しい水管理システムの導入などを進めていきます。

9 水道事業の安定化

平成30年度に策定した、「松崎町水道事業ビジョン・経営戦略」における投資計画や財政計画を見直すとともに、料金改定の試算を行う、44%の値上げを必要とする「松崎町水道事業経営戦略改定版」を策定しました。引き続き、令和7年度当初からの新料金適用を目標に取り組んでいきます。

10 ごみ減量とリサイクルの促進

ごみの出し方・分け方ガイドを改訂して全戸配布し、広報紙などでごみの現状を伝えるとともに、分別や減量化に関する周知に努めました。

また、令和5年12月から「雑がみ」の分別収集を開始し、ごみ減量化・リサイクルの一層の促進を図っています。

さらに、下田市、南伊豆町、西伊豆町、松崎町の1市3町による広域ごみ処理施設の設置、管理および運営について、令和5年4月に一部事務組合を設立し、施設整備基本計画の策定など共同処理に向けた協議を進めています。

11 芸術文化活動の推進(文化協会芸術祭)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこと、文化協会を積極的に支援す

ることに努めたことなどから、芸術祭では、昨年度をしのぐ296作品の出品がありました。また、芸能発表会では、昨年の倍となる約400人の参加が見られました。

今後は、文化協会員を講師とした生涯学習講座を企画するなど、文化協会を中心とした芸術文化活動のさらなる推進を図ってまいります。



▲文化協会芸術祭

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

感震ブレーカー設置に関する補助金

松崎町では、令和6年10

月より、地震による住宅の
出火および延焼を居住者が
自ら防止するため、感震ブ
レーカーを設置する方に対
し、補助金を交付します。

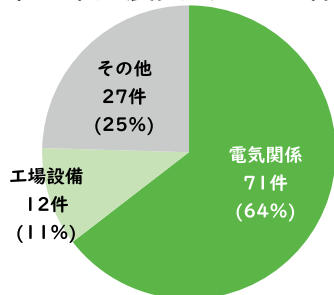
一定規模以上の強い揺れを
感知するとブレーカーを自
動的に落として電気を止
め、地震による停電が復旧
したときなどに発生する電
気火災を防ぎます。

大規模地震時に発生した
火災（原因が確認されたも
の）のうち、約6割が電気
に起因する火災です

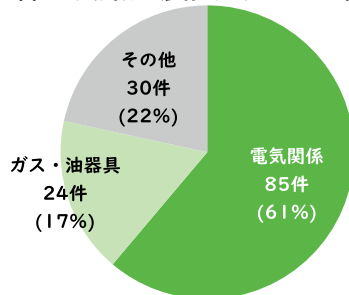
申請は、事前申請が必要
です。工事中や工事後の申
請は、補助金交付の対象と
なりません。

また、年度末に申請する
場合は、設置工事を年度内
に完了しないとならないた
め、ご注意ください。

東日本大震災（110件）



阪神・淡路大震災（139件）



▲阪神・淡路大震災、東日本大震災における火災の主な原因

補助の対象、補助率・額

① 町内に、住宅または併用
住宅を所有もしくは居住
している個人で、当該住
宅に感震ブレーカーを設
置・使用する者（賃貸目
的の住宅への設置につい
ては、当該住宅の居住者
に限る）

（補助率）

感震ブレーカーの購入
および設置に必要な経
費（税込み）の2/3
以内の額

（補助額）

補助限度額2万500
0円

② 町内に住宅または併用住
宅を新築する個人

（補助率・額）

一律 1万円

※併用住宅とは、事務所
や店舗と住宅を兼ねて
いるものです。

対象の感震ブレーカー

分電盤タイプ（内臓型）

既存の分電盤ごと取り替
えて設置するタイプで、分
電盤に内蔵されたセンサー
が揺れを感知し、ブレー
カーを落として電気を遮断
します。



▲分電盤タイプ
（内臓型）

分電盤タイプ（後付け型）

既存の分電盤に追加して
取り付けるタイプで、接続
されたセンサーが揺れを感
知し、ブレーカーを落と
して電気を遮断します。



▲分電盤タイプ
（後付け型）

※対象の感震ブレーカーは、
分電盤タイプのものであ
って、一般社団法人日
本配線システム工業会の
感震機能付住宅用分電盤
（JWDS0007付2）の
規格で定める構造およ
び機能を有するものが対
象となり、コンセントタ
イプや簡易なタイプのも
のは、補助対象となりま
せん。

【申請書類】

- ・ 申請書
- ・ 見積書（新築の建物に設
置する場合は不要）
- ・ 設置場所の分かる図面ま
たは写真

※申請書は町ホームページ
からダウンロードもでき
ます。



【問合せ】

総務課（42） 3963

交通安全ポスターコンクール

このコンクールは、交通安全ポスターを作製することにより、家族ぐるみで交通安全意識を高めてもらうことを目的に開催されています。

中学生の部
最優秀賞
優秀賞
佳作

佳作
江口 楓夏(1)
小林 優奈(1)
齊藤 杏(1)

小学生中学生
最優秀賞
優秀賞
佳作

小学生
最優秀賞
優秀賞
佳作

最優秀賞	八木 颯土(3)
優秀賞	金刺 美澄(3)
	石田 篤成(4)
佳作	青木 駿典(3)

小学生低学年
最優秀賞
優秀賞
佳作

最優秀賞	村田 虎丸(1)
優秀賞	土屋 陽史(1)
	土屋みのり(1)
佳作	斎藤 絢音(2)

小学生中学年の部

最優秀賞



【評】メッセージがはっきりしている。レイアウト・色使いが良く、遠くからでもはっきりしている。

小学生低学年の部

最優秀賞



【評】 全体の書き込みがしっかりしている。表情が子供らしい。

中学生の部

最優秀賞



【評】メッセージ性が良い。主張したいことが伝わる

小学生高学年の部

最優秀賞



【評】メッセージ性が良い。標語と絵のバランスが良い。

安曇地区との交流 ～松崎から安曇へ～

堤奈々松崎中学校教頭を
団長とした松崎中学校2年
生ら28人が、8月22日から
24日までの3日間の日程で
松本市安曇地区を訪問しま
した。

訪問の目的は、安曇地区
の豊かな自然に触れること
もに、安曇中学校と大野川
中学校との交流を通じて地
区交流の絆を深めることです。

一行は松本市到着後、国
宝指定されている松本城の
堅牢な大天守や優雅な月見
櫓などを見学し、松本市の
歴史文化について学びました。



▲松本城での記念写真

2日目は、上高地の河童
橋周辺を散策し、海と山を
周囲に臨む松崎とは異な
り、険阻な山々が連なる穂
高連峰や梓川の清流など、
北アルプスの雄大な自然を
満喫しました。

午後からは安曇地区の中
学生とマレットゴルフで汗
を流し、レクリエーション
を通じての交流でお互いの
絆を深め合っていました。
夕食後は、日本でも有数
の観測スポットである乗鞍
高原の天の川スターライト
ツアーに参加し、澄み切っ
た夜空の中で天の川など満
天の星々を体験することが
できました。



▲上高地散策



▲マレットゴルフ交流

最終日は、奈川渡ダムと
安曇発電所を見学し、大自
然の力を最大限に利用した
科学技術のスケールの大き
さを肌で感じながら、3日
間の充実した思いを胸に松
崎への帰路に就きました。



▲安曇発電所見学

【問合せ】
教育委員会（42）3971

「女性防災リーダー育成講座」の開催 多様な視点から地域防災力を高めよう！

災害時には、避難所での
共同生活や在宅避難が長く
続くかもしれません。性別
や立場が違えば、避難生活
に必要なものは違ってきま
す。過去の災害においても、
女性に配慮のない避難所な
どが問題になっています。
多様な視点からの防災に
ついて一緒に学習しません
か？

日程（※2回連続講座）

- 第1回 11月16日（土）
- 第2回 11月23日（土）
- 両日とも13時～16時30分

会場

松崎町環境改善センター

対象

- 中学生以上の女性
- （全2回受講、定員30人）
- ・地域防災や多様な視点か
らの防災に関心のある方
- ・災害発生時の避難生活に
不安のある方
- ・自身の地域活動を防災分
野でも生かしたい方

内容

- ・池田恵子氏（静岡大学グ
ローバル競争科学部教授
／防災総合センター兼任
教員）、八木宏晃氏（静岡
県危機管理部危機対策課
班長）による公開講座
- ・HUG（避難所運営ゲー
ム）などの演習
- ※公開講座はどなたでも
受講できます。

主催

静岡県男女共同参画課

共催

松崎町・西伊豆町・南伊豆町

申し込み

11月1日（金）までに、
左の専用フォームからお申
し込みいただくか、問合せ
先までご連絡ください。



▲専用フォーム
二次元コード

【問合せ】
教育委員会（42）3971

故山本堪一さんの功績

松崎町の左官・漆喰文化の継承に多大な貢献をされた山本堪一さんが、令和6年7月27日にご逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。

昭和50年には、西豆左官組合長に就任された他、昭和59年の伊豆の長八美術館建設に際しては、なまこ壁の制作などに腕を奮われました。

山本堪一さんの鰻絵作品は、中瀬邸の蔵の扉の装飾など、町内に多く残っていますが、左官職人として現役で活躍していた時期から年数を経過し、その作品や山本さんが次世代に継承した左官・漆喰文化の功績について、この機会に改めてご紹介させていただきます。

郷里の名工入江長八の影響を受け、漆喰鰻絵の制作はもとより、漆喰鰻絵教室や高等学校の美術・芸術コースの指導など、漆喰鰻絵の普及活動にも情熱を注いでくださいました。

他にも、なまこ壁技術伝承事業におけるなまこ壁の施工や、全国漆喰鰻絵コンクール審査員、中瀬邸での鰻絵実演、全国国民文化祭での中瀬邸蔵の扉への鰻絵装飾など、当町の左官、漆喰文化の継承に多大な貢献をされました。

他にも、なまこ壁技術伝承事業におけるなまこ壁の施工や、全国漆喰鰻絵コンクール審査員、中瀬邸での鰻絵実演、全国国民文化祭での中瀬邸蔵の扉への鰻絵装飾など、当町の左官、漆喰文化の継承に多大な貢献をされました。

【表彰歴】

昭和61年
静岡県優秀技能者知事賞受賞

昭和61年
静岡県優秀技能者知事賞受賞

○平成4年

(社) 新日本建築家協会
長賞受賞

○平成11年

労働大臣賞受賞(現代の名工)

○平成12年

黄綬褒章受章



▲鰻絵を制作している山本さん

【問合せ】

企画観光課 (42) 3964

地域交流通信

松本市安曇地区から

天の川をその目で

8月22日、松崎中学校2年生26人を松本市にお迎えしました。

当日の星空の様子は、左の二次元コードからご覧いただけます。

3日間という限られた時間の中で、松本城見学、上高地散策、奈川渡ダム安曇発電所の見学をはじめ、1カ月ぶりに再会を果たした安曇地区の中学生との交流会では、マレットゴルフで交流を深めました。

最後にありがとうございました。多くの皆様のご尽力により、松崎町・松本市安曇地区中学生交流が行えたこと、また長きにわたり、この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

2日目の夜に行われた「スターライトツアー」は、星空ガイドの村瀬様も認める絶好のコンディションの中、乗鞍の夜空に輝く夏の三角形や北斗七星だけでなく、織姫・彦星の間を流れる天の川を、その目ではつきりと見ることができました。



▲星空の様子は
こちらから

けんこう まっざき健康レシピ No.50

みかん入り牛乳寒天



ーここがポイントー

松崎産のみかんを使ったデザートです。
その時期に採れるさまざまなみかんでお試してください。

(1食当たり)

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
111kcal	2.6g	2.7g	18.7g	0.1g

ー材料(4人前)ー

粉寒天・・・・・・・・・・2 g
牛 乳・・・・・・・・・・300cc
みかん・・・・・・・・・・1 個
砂糖 ・・・・・・・・・・25 g
砂糖(みかん用)・・・大さじ1

ー作り方ー

- ①みかんの実だけを取り出し、砂糖をまぶしておく。
- ②鍋に粉寒天と牛乳を入れ、火にかけてかき混ぜながら煮溶かし、砂糖を加えてさらに溶かします。
- ③器に分け入れ、①のみかんを入れて冷やし、固める。

果物の摂取量の目安は、一日当たりおおよそ200gです。

(参考) 200gの目安

みかん 2個、りんご 1個、なし 1個、ぶどう 1房、柿 1個

【問合せ】 健康福祉課(42)3966

町長コラム 第34回

地域社会の価値

人口減少社会に突入し、消滅可能性が叫ばれはじめ10年以上が経ちました。ここで、改めて地域社会とは何か考えてみました。

全国の小規模町村は、中心都市から離れた地域で、過疎化が進行しており、人口の流動が都市部へ集中していることが大きな要因とされています。早稲田大学の宮口名誉教授は、「過疎化が進行している小規模町村でこそ、支え合う地域社会の改めでの創造に、行政は本腰を入れるべきである」と指摘されています。

もともとわが国の地域社会では、経済活動とは別に集落や地区単位のさまざまな支え合いがあり、お祭りや行事も多く、経済活動と

松崎町長 深澤 準弥

は別の社会論的価値がありました。しかし、過疎化が進み、多くの地域で昔どおりに行うことが困難になってきました。人の構成が変わってしまった今、人との関係の上に成り立ってきた仕組みを、今の人数と構成に合うように作り替えていくことが、地域社会の望ましい存続には必要なことです。

人口減少社会では、新しい単位で人が活動し支え合える組織やグループが育つことが必要で、そこでの元気な高齢者の役割は大きく、それが都市にはない地域社会の価値の創造になるはずです。松崎に住んで良かったと思える声が多く飛び交うまちを目指しましょう。

My Town Topics ～まちのできごと～

2030松崎プロジェクト「松崎の深海を一緒に探ろう」



8月21日、ふれあいと一ふや。で、2030松崎プロジェクト三余塾チームによる「松崎の深海を一緒に探ろう」が行われました。

このイベントには10人の子どもたちが参加し、沼津高専の天津教授から、松崎町から駿河湾の深海に近いことを教えてもらったり、学生さんから深海に関する発表してもらったりして、なかなか知ることのできない深海に興味を示していました。

松崎小学校と赤十字奉仕団による災害時炊き出し訓練

8月30日、松崎小学校4年生と松崎町赤十字奉仕団による災害時炊き出し訓練が行われました。

訓練に参加した4年生21人は、父兄、赤十字奉仕団の方々と一緒に、災害時に役立つ包装食袋を使用して、白米、ふくろカレー、チーズオムレツを作りました。

小学生は、「災害が発生したときには、今日学んだことを生かしたい」と有事の際の対応を学びました。



モバイルファーマシー展示



9月6日、松崎町役場前で、モバイルファーマシー（在宅医療研修車／災害対策医薬品供給車両）が展示されました。

このモバイルファーマシーは、静岡県薬剤師会と静岡県立大学が共同管理しており、静岡県立大学薬学部が実習の一環で伊豆地域を訪れたため展示され、薬局の在宅医療への対応強化の他、有事の際は、被災地で医療品などの供給支援を行います。

第24回全国漆喰鰻絵コンクール審査会

9月11日、第24回全国漆喰鰻絵コンクールの審査会を実施しました。富山大学名誉教授の丹羽洋介さんをはじめ、美術関係知識経験者や日本左官業組合など6人の審査員が、全国から集まった45点の中から、最優秀賞・優秀賞・入賞の15点、佳作12点を選出しました。

入賞作品は伊豆の長八美術館で、佳作は民芸館で10月30日（水）まで展示される予定です。



町の人口と世帯

(令和6年8月31日現在)

() 内は前月比

総人口	5,694人	(-15人)
男	2,677人	(-5人)
女	3,017人	(-10人)
世帯数	2,838戸	(-3戸)
転入	14人	転出 19人
出生	0人	死亡 10人

戸籍(8月届出分)だより

お悔み申し上げます(死亡)

地区氏名	年齢	届出人
江奈1 菊地ハル	93	菊地利和
道部 関典二郎	82	関陽一
江奈2 福本三枝	97	福本幸裕
松尾 鈴木善人	77	鈴木美和子
金沢 指出正子	102	指出衛
金沢 大和國利	84	大和節子
南郷 遠藤哲	76	遠藤美和子
櫻田 平野裕一	63	村山義幸

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和6年8月発生分

() 内は前年同月比

人身事故	2件	(+2)
物損事故	16件	(-2)
死者	0件	(±0)
傷者	4件	(+4)



▲まちかど花飾りの様子

このイベントでは、季節の花を昔の農具や桶などに寄せ植えをし、和の雰囲気が出てきた秋の花飾り約100点を、中宿通り、なまこ壁通り、中瀬邸周辺に飾ります。

また、伊豆文邸で、恵聲花塾の作品展示や中庭での創作ガーデンの飾りつけも行われる他、美術館前の広場で、花や植物、流木を使っ

た大きな龍のオブジェ、また、伊豆文邸で、恵聲花塾の作品展示や中庭での創作ガーデンの飾りつけも行われる他、美術館前の広場で、花や植物、流木を使っ

り、また、伊豆文邸で、恵聲花塾の作品展示や中庭での創作ガーデンの飾りつけも行われる他、美術館前の広場で、花や植物、流木を使っ

り、また、伊豆文邸で、恵聲花塾の作品展示や中庭での創作ガーデンの飾りつけも行われる他、美術館前の広場で、花や植物、流木を使っ

まちかど花飾り

10月19日(土)から11月10日(日)まで、松崎まちかど花飾りが開催されます。

10月の町のイベント

「まちを彩る「まちかど花飾り」「まち灯り」の開催」

まち灯り

このイベントでは、季節の花を昔の農具や桶などに寄せ植えをし、和の雰囲気が出てきた秋の花飾り約100点を、中宿通り、なまこ壁通り、中瀬邸周辺に飾ります。



▲まち灯りの様子

松崎文芸

— 短歌 —

エアコンに囲まれ日目に過す夏

窓からの涼風昔なつかしむ 石田 安江

石巻に納めたる帆船サンファンパウティスタ号

公開されたらすぐ見に行かむ 岡村 芳子

目覚めても眠りのあひだ同じこと

考へてぬたやうな氣のする 杉山安紀子

町の人事

【採用】

健康福祉課介護保険係 櫻本 優

【問合せ】総務課(42) 3963

広報まつしぎ

二〇二四年十月一日発行
通刊 第七二五号

〒410-1396 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
電話(五八)四二一三九六 〇五八四二一三三三

発行 静岡県松崎町 編集 企画観光課
印刷 (有)山本印刷